長岡市地域公共交通計画策定準備業務に関するプロポーザル実施説明書

1 業務の名称

令和3年度 交協委第1号 長岡市地域公共交通計画策定準備業務委託

2 目的及び趣旨

本市では、長岡市地域公共交通網形成計画(以下「網形成計画」という。)を平成 29 年 3 月に策定し、各種交通施策を推進している。

一方で、少子高齢化に伴う地域問題は深刻化しており、地域の活性化につながる持続 可能な公共交通の運営は、依然として大きな課題となっている。

また、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成 19 年法律第 59 号)が令和 2年 11 月に一部改正され、これまでの「まちづくりと連携した地域公共交通ネットワークの形成」に加え、「輸送資源の総動員」「メニューの充実」「PDCAの強化」による、持続可能な旅客運送サービスの提供の確保を目的とした地域公共交通計画(マスタープラン)の策定が努力義務化された。

それら背景をうけ、長岡市地域公共交通協議会(以下「協議会」という。)では、令和3年度及び4年度の2か年で、令和3年度に計画の終期を迎える網形成計画の評価と計画見直しを踏まえた長岡市地域公共交通計画(以下「本計画」という。)の策定を行うこととしており、長岡市地域公共交通計画策定準備業務(以下「本業務」という。)は、評価及び計画策定に必要となる調査・検討業務を行うものである。なお、本計画は、都市・地域総合交通戦略を兼ねる。

このプロポーザルは、本業務を実施するに当たり、その業務を支援する受託事業者を 選定するために行う。

3 委託契約期間

令和3年6月上旬(予定)から令和4年3月31日まで

※令和4年度の委託契約については、令和3年度事業内容の精査や、令和4年度長岡市予算編成を踏まえ、協議会において協議したうえで決定する。

4 委託費

令和3年度事業 7,000,000円(消費税及び地方消費税を含む。)以内 ※ この額は予算額であり、予定価格ではない。

5 業務対象区域

全市域約891㎞

6 業務の概要(令和3年度)

本計画の策定へ向けては、以下の業務を予定しており、令和3年度は網形成計画の評価、本計画策定に必要となる、(1)~(5)(11)~(13)の調査・検討業務を行うも

のとする。

(1) 業務計画作成

令和4年度も踏まえた、計画策定フロー、スケジュール等について、協議会の意見 聴取を踏まえて作成する。

(2) 上位計画・関連計画との位置づけ整理

長岡市総合計画、都市計画マスタープラン、立地適正化計画(令和3年度及び4年度で見直し予定)などの上位・連携計画とともに、まちづくり、観光、福祉、環境などの関連計画を抽出し、公共交通に係る施策、事業や目標設定等について整理する。

(3)長岡市の現況整理

長岡市の概況、土地利用状況、輸送資源、交通実態、公共交通利用実態(運行実態、 利用実態、収支率、公的負担等)、公共交通利用環境等を整理する。

(4) 交通流動、ニーズの調査・分析

交通流動の実態及び市民・利用者の意向について、アンケート調査及び過年度のパーソントリップ調査、国勢調査、観光動態調査などの統計資料をもとに調査・分析。 調査にあたっては、網形成計画の評価検証に必要となる項目も盛り込む。

(5) 交通施策の課題整理

網形成計画の施策実施状況も踏まえ、交通政策の課題整理を行う。

以下、(6)~(10)は令和4年度業務

- (6) 長岡地域公共交通網形成計画の評価 網形成計画の各種評価指標の評価検証を行う。
- ·(7) 基本方針の設定

上位・関連計画、交通施策の課題、網形成計画の評価などを元に、本計画の基本的な方針、目指すべき将来像を設定する。

(8) 計画目標の設定

設定した基本的な方針について、評価指標及び評価手法を設定する。

(9) 交通施策・事業の検討

計画目標の達成に向けた、施策・事業を検討する。

(10) パブリックコメント

本計画の素案を作成し、パブリックコメントを実施する。

(11) 協議会等の運営支援

協議会(令和3年度:3回、令和4年度:3回を想定)の会議資料作成、議事録作成などの運営支援を行う。

(12) 報告書の作成

上記の検討を踏まえて、本計画や関係資料の作成を行う。

(13) 協議打ち合わせ

業務を円滑に進めるために、協議会と十分に協議を行い、委託成果に反映する。

7 事業者選考

簡易評価型プロポーザル方式により最優秀者を選考する。

8 プロポーザルの審査

長岡市地域公共交通協議会委員等で組織する選考委員会において、別に定める本業務の簡易評価型プロポーザル提案書評価要領に基づき、本プロポーザル参加者のうち次の全ての要件に該当する者の中から、提案書やプレゼンテーションの内容、見積金額等により総合的に選考し、最優秀者を決定する。

- (1) 提案書が期限内に提出され、提案書の記述が要求要件を満たしていること。
- (2) プレゼンテーションに参加していること。
- (3) 見積金額が予算額以内であること。
- 9 プロポーザルの実施スケジュール

1	公告 (手続き開始日)	令和3年4月20日(火曜日)
2	参加表明書提出期限	令和3年4月27日(火曜日)
3	質問書受付期限	令和3年5月 6日(木曜日)
4	質問書回答期限	令和3年5月12日(水曜日)
5	提案書提出期限	令和3年5月20日(木曜日)
6	プレゼンテーション実施	令和3年5月26日(水曜日)、27日(木曜日)
7	選考結果通知	令和3年6月初旬

※ 上記日程は予定であり、変更する場合がある。

10 参加資格要件

このプロポーザルに参加しようとする者は、次の全ての要件に該当する者であること を要する。

- (1) 新潟県内に本社若しくは支店機能を有する事業者であること、又は新潟県内に本社若しくは支店機能を有する事業者と同程度の連絡及び協力体制を確保できると認められる者であること。
- (2) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の4の規定に該当しない者であること。
- (3) その役員に次のア又はイのいずれかに該当する者がいないこと。
 - ア 破産者で復権を得ない者
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- (4) この公告の日以降に、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき、再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (5) この公告の日以降に、会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき、更生手続

開始の申立てがなされていない者であること。

- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条 第2項に規定する暴力団及びその利益となる活動を行う者でないこと。
- (7) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする者でないこと。
- (8) 建設コンサルタント登録(都市計画及び地方計画部門)をしている者であること。
- (9) 管理技術者及び照査技術者は、本業務を遂行する上で技術上の管理を行うに必要な能力と経験を有する技術者で、技術士 建設部門(都市及び地方計画)又はRCC M(都市計画及び地方計画部門)の資格を有する者であること。
- (10) 管理技術者は、平成 23 年度以降に管理技術者として同種業務の履行実績があること。
- (11) 照査技術者及び担当技術者は、平成23年度以降に管理技術者又は担当技術者として同種業務の履行実績があること。
 - ※同種業務とは、地域公共交通網形成計画、地域公共交通再編実施計画、地域公共 交通総合連携計画、公共交通基本計画とする。

11 書類の提出方法、提出先及び提出期限

(1) プロポーザル参加表明書

ア 提出書類

様式	書類名	提出数
様式1	簡易評価型プロポーザル参加表明書	1 部
様式2	誓約書 ※本市の入札参加資格名簿に登録済の場合、提出不要	1部
_	建設コンサルタント登録規程による登録証明書の写し	1 部

イ 提出方法

持参、郵送(配達確認ができるものに限る。)又はFAXのいずれかの方法とする。

なお、FAXの場合は、必ず電話連絡にて着信を確認し、速やかに原本を提出すること。

ウ 提出先

協議会事務局(長岡市都市整備部都市政策課交通政策室)

住 所 〒940-0062

新潟県長岡市大手通2丁目6番地 フェニックス大手イースト8階

電 話 0258-39-2267

FAX 0258-39-2270

エ 提出期限

令和3年4月27日(火曜日)午後5時【必着】

(2) 提案書

ア 提出書類

様式	書類名	提出数
様式4	提案書表紙	1 部
任意	提案書	10部
任意	見積書	1 部
_	「10 参加資格要件」(9)の資格を有していることが確認で きる資格書等の写し	各1部

イ 体 裁

- ・ 提案書表紙 他の提出書類とホチキス止めをしない。
- ・ 提案書 片面印刷とし、「12 提案書の作成」の(2)ア〜オの順に左2箇所を ホチキス止めする。

なお、提案書には、<u>提案者を特定することができる表記(具体的な事</u> 業者名等)を記載しないこと。

・ 見積書 事業者の所在地、名称、代表者職氏名を記載し、代表者印を押印した ものとし、他の提出書類とホチキス止めをしない。

ウ 提出方法

持参、郵送(配達確認ができるものに限る。提出期限必着)のいずれかの方法とする。

エ 提出先

協議会事務局(長岡市都市整備部都市政策課交通政策室)

住 所 〒940-0062

新潟県長岡市大手通2丁目6番地 フェニックス大手イースト8階

電 話 0258-39-2267

才 提出期限

令和3年5月20日(木曜日)午後5時【必着】

12 提案書の作成

(1) 提案書作成上の基本的事項

本説明書等を熟読した上、その内容を踏まえた提案書を作成すること。

このプロポーザルは、本業務における具体的な取組方法等について提案を求める ものであり、本業務の具体的な内容や成果品の一部(図面等)の作成、提出を求め るものではない。

なお、具体的な業務は、契約後、提案書に記載された内容を踏まえた上で、協議 会と協議しながら行うこととする。

(2) 提案書の項目

審査の対象となる次の項目について、資料を作成すること。

ア 類似業務の実績

本業務の実施に当たり、有用となると判断される業務の受託実績について、会社及び担当予定者に分けて記載する。当該実績がない場合は「なし」と記入する。

イ 本業務の取組体制

本業務の実施体制(配置予定の管理技術者、照査技術者及び担当技術者とその 経歴を含む)のほか、協議会からの指示・質問や来庁依頼等への応答体制等など について記載する。

ウ 取組方針、内容等

「6 業務の概要(令和3年度)」を踏まえ、現時点の考えや取組方針等について、先進事例や関係法令を踏まえ、長岡市の地域性、中・長期的な視点、貴社独自の取り組みを含めて提案する。

なお、提案内容については、本準備業務の実施分だけでなく、本計画の策定完 了までを見据えたものとし、次の3点について必ず記載することとする。

- ・ 本計画の策定に向けた交通まちづくりの視点
- 本業務の実施方針
- 本業務実施における具体的手法
- ※ 概念図、出典の明示できる図表、既往計画を用いることを可能とする。

エ 業務スケジュール

本業務のスケジュールを記載すること。

なお、本業務の実施分だけでなく、将来計画の策定完了までを見据えたスケジュールとする。

オ 費用見積り

本業務の履行に係る経費の見積額を記載すること。

(3) 提案書の書式

ア 様式は、日本工業規格 (JIS) A4を縦に使用し、文字を横書きものであれば、様式は任意とする。

- イ 文字の大きさは11ポイント以上とし、モノクロ・カラーは問わない。
- ウ 10ページを上限とする(資料等を含む)。
- エ 提案書には、<u>提案者を特定することができる表記(具体的な事業者名等)を記</u>載してはならない。

13 本説明書の内容に関する質問の受付及び回答

参加表明書を提出した者は、「簡易評価型プロポーザルに関する質問書」(様式3)により質問することができる。<u>質問は、電子メールで提出する</u>こととし、件名は「プロポーザル質問書(事業者名)」とする(必ず電話連絡にて、着信を確認すること)。

なお、寄せられた全ての質問とそれに対する回答は、参加表明書を提出した全員に電子メールにて回答する。

(1) 質問の受付及び回答課

協議会事務局(長岡市都市整備部都市政策課交通政策室)

E-mail koutuu@city.nagaoka.lg.jp

(2) 質問の受付期間

参加表明書を提出した日から令和3年5月6日(木曜日)午後5時まで【必着】

(3)回答する期限

令和3年5月12日(水曜日)午後5時

※ このほかには、一切質問は受け付けない。

- 14 プレゼンテーション
 - (1)期日

令和3年5月26日(水曜日)、27日(木曜日)

(2)会場

フェニックス大手イースト又はアオーレ長岡 (予定)。

詳細は、別途送付する案内文にて通知する。

- (3) 留意事項
 - ・ プレゼンテーションの参加者は3名までとし、説明者は選考された場合に本業 務を担当する管理技術者又は担当技術者とする。
 - 上記担当者は、原則として本業務の契約を締結している間担当するものとする。
 - プレゼンテーションは、提案書のみを用いて行うこととする。
 - ・ プレゼンテーションの日時等は、参加表明書の提出により参加者が確定後、別 途案内文を通知する。

15 選考結果通知

- (1) 選考結果は、参加者全員に通知する。
- (2) 不採用の通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して7日以内にその理由の 説明を書面で求めることができる。

16 失格事項

次の事項に該当する行為があった場合は、失格とする。

- (1) 本説明書に違反した場合
- (2) 本説明書に定める手続き以外の手法で、選考委員又は事務局等関係者にプロポーザルに関する援助を求めた場合
- (3)「10参加資格要件」を満たしていないことが明らかになった場合
- (4) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (5) 公正を欠いた行為があったとして選考委員会が認定した場合
- (6) その他、選考委員会が本説明書に違反すると認める場合

17 その他留意事項

- (1) このプロポーザルの参加に要する経費は、全て参加者の負担とする。
- (2) 選考された提案書は、返却しない。
- (3) 選考した事業者の提案書に記載した内容の著作権は、協議会に無償・無条件で帰属するものとする。
- (4) 提案書に記載された内容は、原則として、提出後の内容変更を認めない。
- (5) このプロポーザルに係る情報公開請求があった場合は、長岡市情報公開条例(平成7年長岡市条例第33号)に基づき提出書類を公開することがある。

担 当:長岡市地域公共交通協議会事務局

(長岡市都市整備部都市政策課交通政策室)

住 所: 〒940-0062

新潟県長岡市大手通2丁目6番地 フェニックス大手イースト8階

電 話 0258-39-2267 FAX 0258-39-2270